

事業番号	05 06 21	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	ウイルス肝炎対策事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・室	保健・疾病対策課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	hoken-shippe@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 5 疾病対策の推進		実施期間	S56 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 保健所での無料検査、肝炎診療協議会と肝炎診療ネットワークにより、肝炎ウイルス保有者の早期(発症前)発見と診療体制の充実を図る。 医療費の一部を給付することにより、ウイルス肝炎の根治に有効な抗ウイルス療法等高額な治療への取組の早期化を図り、慢性肝炎、肝硬変及びへパトーム(肝がん)への進行を抑制する。
現状(予算編成時)	<p>国内における推定感染者が210万人~280万人と言われるウイルス性肝炎は、治療法の進歩により、ウイルスの排除・増殖の抑制が可能であり、その後の肝硬変・肝がんといった重篤な病態への進行を防ぐこと又は遅らせることが可能な疾患である。</p> <p>このため、早期発見・早期治療の観点から、各種施策を実施し、肝炎ウイルスの感染防止及び将来の肝硬変・肝がんの予防、ひいては県民の健康の保持、増進を図る必要がある。</p>

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施:実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 肝炎対策基本法 ウイルス肝炎医療費給付実施要綱
----------	--	--

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	・肝炎診療協議会を開催し、検査受診の促進、検査体制と治療体制の連携、かかりつけ医と専門医との連携等について検討する。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27実施内容	H27	
			(補正前)	(2月補正)	(補正後)
治療対策事業	直接	県の各種肝炎対策について検討するため、肝炎治療の専門家や関係者で構成する肝炎診療協議会を開催する。	93		93
検査事業	委託	陽性者を早期に発見するため、保健所において無料の肝炎ウイルス検査を実施する。	469		469
医療費給付事業	直接委託	肝炎治療を促進するため、B型及びC型ウイルス肝炎患者に対する医療費の自己負担分(患者一部負担分を除く。)を給付し、審査支払事務を委託する。新たな治療法に対応した医療費を増額する。	264,310	217,756	482,066
		合計	264,872	217,756	482,628

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27補正後
	前年度繰越				
	当初予算	188,250	149,823	158,387	264,872
	補正予算	-13,047	32,970	109,772	217,756
	合計(A)	175,203	182,793	268,159	482,628
	一般財源	107,469	131,514	178,162	266,299
	Aの財源				
	県債				
	国庫支出金	67,734	51,279	89,997	216,329
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	135,806	172,887	223,676		
概算人員費					
職員数(人)	7.00	7.00	7.00	7.00	
概算人員費(C)	57,806	57,806	57,806	57,806	
概算事業費(B(A)+C)	193,612	230,693	281,482	540,434	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
肝炎診療協議会の開催	1回	1回			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------